

第10回 下小岩地域 小学校統合に向けた合同会議 議事録 (要旨)

【日 時】

令和4年10月18日(火) 18時30分～19時10分

【場 所】

下小岩小学校 体育館

【内 容】

(1) 統合に係る諸課題について

(2) 校歌について

校歌の原案について、この会議で意見を集約した後、統合準備委員会で検討を進めたい。特に作詞は、合同会議と統合準備委員会の皆様のご意見を取りまとめて進めていく。

(3) 卒業制作の取り扱いについて

両校には多くの卒業制作、寄贈品がある。全ての物を移設したり保存することは非常に難しい。後世に残していくため、写真を撮影してアルバムを作成し記録として保管することを検討している。卒業制作の中で、個人に返却可能なものについては、返却する機会を設けたいと考えている。個人に返却することが難しい一体的な作品については、希望に沿えない場合もある。移設や取り外しの費用については申出人の負担を想定している。

統合に向け、卒業制作については下小岩小も下小岩第二小ともに最終的には全て撤去することになる。

(4) 仲よしの塔・五十年の塔の撤去について

下小岩小学校にある仲よしの塔、五十年の塔については、11月8日から撤去工事を開始予定のため、事前に写真を撮影して記録として残す。10月下旬に、改築懇談会の皆様にも資料を郵送して事前周知する。

【意見交換内容】

(1) 校歌について

・歌詞について何か意見があれば変更の余地があるということか。それとも意見がなければここで決定ということか。

⇒この合同会議で意見をいただき、それを踏まえて統合準備委員会の中で検討させていただく。10月末までに事務局に意見をいただき、集約できればと考えている。(事務局)

⇒それでは10月31日を期限として意見、要望があれば事務局に伝えてもらうということでしょうか。

⇒校歌については、10月31日を期限にご意見をお寄せいただきたい。(事務局)

- ・歌詞について意見を聞くのは今回が初めてか。それとも事前にどこかで意見を聞いているのか。

⇒統合準備委員会の皆様には事前に歌詞を確認していただいている。

合同会議の皆様には内容を確認いただくため今月周知したところである。(事務局)

⇒この原案はどのような思いで作成されたのか。

⇒両校の現校歌を意識し、全く新しいものに改変することは考えていなかった。下小岩地域の今までの伝統や誇りを受け継いでいくことを念頭に考えた。そのため、歌詞の原案は、両校の校歌から単語を引用している部分がある。

また、1番、2番では新中川が流れ、遠くには富士山が見える様子を表現し、3番では地球、国際社会のより広い範囲を表現し、身近なところから世界へ向かっていく様子を表現している。

また、これからの未来に向かって考えたときに、国際的なイメージを入れた方が良いということで、「チャレンジ」、「スクラム」というカタカナを入れた。

- ・曲は決定前に聴く機会はあるか。決定するのは、子どもたちが聴いてからの方が良いのではないか。

⇒何かしらの形で関係者の皆さんに聴いていただければと考えている。方法については、相談しながら進めていきたい。(事務局)

⇒今回とは別のものであるが、原案作曲者の曲を聴いたことがある。とても優しいイメージの曲だった。原案作曲者はまだ若い方なので、今の子どもたちが親しみを持ちやすい曲になると思う。合同会議の皆様には曲を聴いていただき、検討を進めていきたい。

子どもたちには、完成したものを新鮮な気持ちで聴かせたいと考えている。

⇒今回の歌詞とは別だが、音楽学習発表会の中で原案作曲者が作曲した曲があった。子どもたちも歌いやすい様子だった。

- ・校歌は、作詞に重点を置いて考えられがちだが、曲も同じように大事。校歌は長く歌い継がれるもので、子どもたちが歌いやすいのも大事である。皆さんに聴いていただき、ご意見をいただくことは必要だと思う。

⇒本日は歌詞の原案をお示しし、皆様からご意見を頂きたいというのがこの会議の趣旨になる。次回の会議に向けて、曲を聴いていただく機会を検討したい。(事務局)

- ・子どもたちが校歌を知るのはいつ頃になるか。

⇒検討中である。曲については、まず音源を事務局に提供するので、皆様に配布して聴いてもらいたい。

- ・校歌についてのご意見は10月末までにいただき、曲についてはCDを郵送で配布又は会議体を設定するか検討したい。(事務局)

(2) 閉校に伴う卒業制作について

- ・塔の下にタイムカプセルがあるので取り出してほしいという要望があるが可能か。

⇒タイムカプセルについては工事前に取出し、開封・返却できるよう学校と相談したい。

(事務局)

- ・壁面に設置されている大型の作品なども譲渡対象となるのか。

移設費用は自己負担とのことだが、かなり高額になると思うが、どのように考えているのか。

⇒物にもよるが、移設は高額になることも考えられる。残したくても残せないものもあるため、写真を撮影して記録することを想定している。個人にお渡しできる物については、可能な限り対応していきたい。(事務局)

- ・仲よしの塔と五十年の塔の撤去の周知はどこまでするのか。

⇒改築懇談会の皆様には 10 月中に郵送で周知させていただく。学校と相談し学校 HP にも事前に掲載したいと考えている。(事務局)

以上